

## 参列申込書の書き方・注意点

- 1 申込内容を確認の上、必要事項を記載してください。
- 2 参列希望遺族氏名
  - ・国による案内状の宛名に使用されますので、漢字等は略字でなく、正確に記入してください。
  - ・手書きでなくパソコンなどで入力の場合、外字・異体字で正確な入力難しい文字は、(「〇〇へんに〇〇)」のような説明を記入してください。
- 3 電話番号  
自宅と携帯電話を両方保有している場合は、どちらも記載願います。
- 4 緊急連絡先  
必ず1名分は記載してください。
- 5 取材対応  
新聞社やテレビ局などから、個別に取材依頼があった場合、それに応じるか否かをあらかじめお聞きするものです。  
「取材対応の可否」については必ず記入し、「可」または「当日（8月15日）のみ可」を選択した場合のみ、「取材時の連絡先」と「取材時の連絡者」の項目を記載してください。  
取材時の連絡先を「本人以外」とする場合、「本人以外」を選択の上、括弧内に連絡者を記載願います。（記載例：参列申込者の母親 北海 花子）
- 6 希望する発着空港  
希望する空港を選択してください。
- 7 過去の参列状況  
どちらか該当する項目を選択してください。  
参列経験が有りの場合、過去の参列回数を括弧内に記載してください。  
（正確な回数が不明な場合は、「約」●回と記載ください）
- 8 ホテル  
御家族で同部屋（ツインルーム）を希望される場合のみ記載願います。

（次のページへ続く）

## 9 健康状態等

(1) 「歩行の状況」、「階段昇降」については該当する項目を選択してください。

なお、随行する北海道職員による介助はいたしかねます。

**歩行に介助が必要な方、車いすを使用される方は、必ず介助者の方と一緒に参列願います。**

また、車いすを使用される方は、日本武道館の式典では、介助者を除く他の参列者と離れた座席となる場合があります。

(2) 「手話通訳」の項目については、該当する項目を選択してください。

なお、主催者による手話通訳対応は日本武道館における追悼式中のみとなります。

また、介助者を除く他の参列者と離れた座席となる可能性がございます。

(3) 「配慮を要する傷病の有無」から「薬の名称」の欄は、北海道遺族団としての団体旅行の間、参列者の急な体調不良等に、随行職員が適切に対応できるようご記入いただくものです。通院や服薬の有無、病名、健康状態、などを申告してください。

なお、明らかに重症と見受けられるものを除き、選考に影響はありません。申込書に記載いただいた病名等は個人情報として注意して取り扱いますが、旅行中に体調不良と、医師等に対して、申告内容を説明することがありますことをご承知おき願います。

## 10 戦没者情報

(1) 参列遺族にとって「戦没者」が2名以上いる場合は、2段にして記載するか、別な任意様式に記載して提出願います。

(2) 「もとの身分」・「参列者との続柄」は、該当するものを選択してください。